

令和8年度水稻害虫トラップ情報（6月下旬）

1 アカヒゲホソミドリカスミカメ

(1) 予察灯

誘殺数はいずれの地点においても平年並～やや少なく推移している。

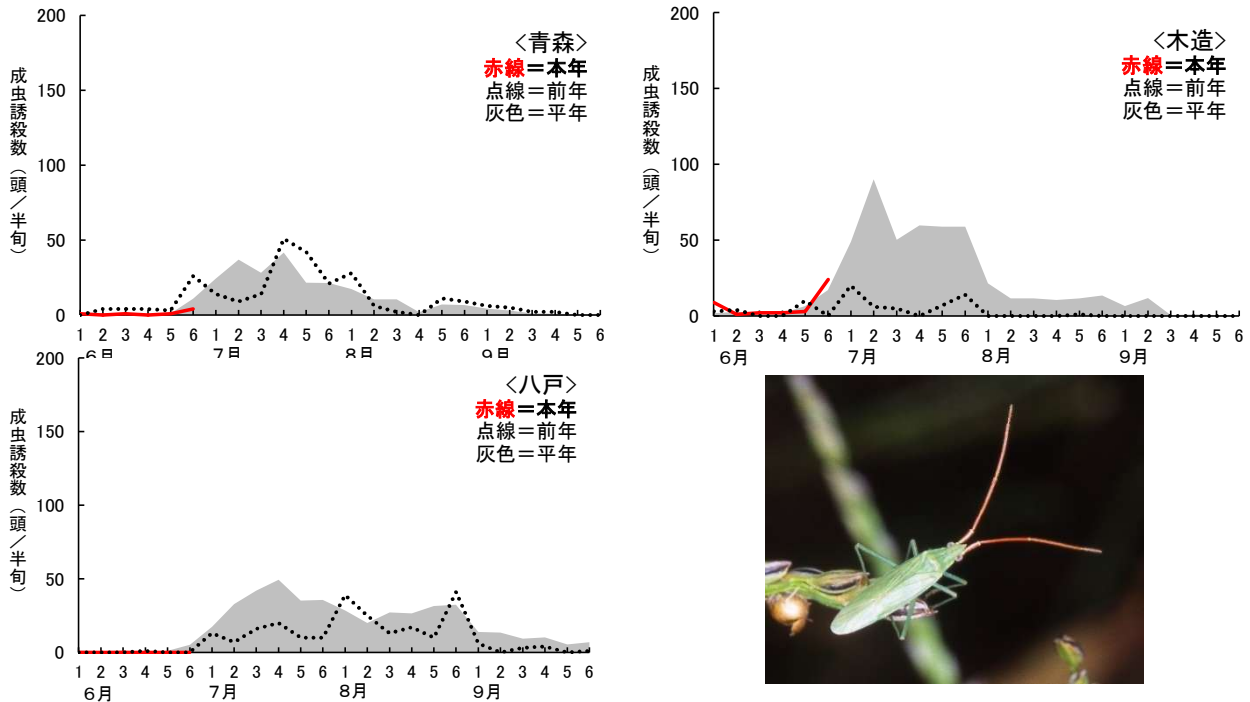


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺は、平年並の6月1半旬から始まった。誘殺数は八戸が平年並、その他の地点が平年より多く推移している。

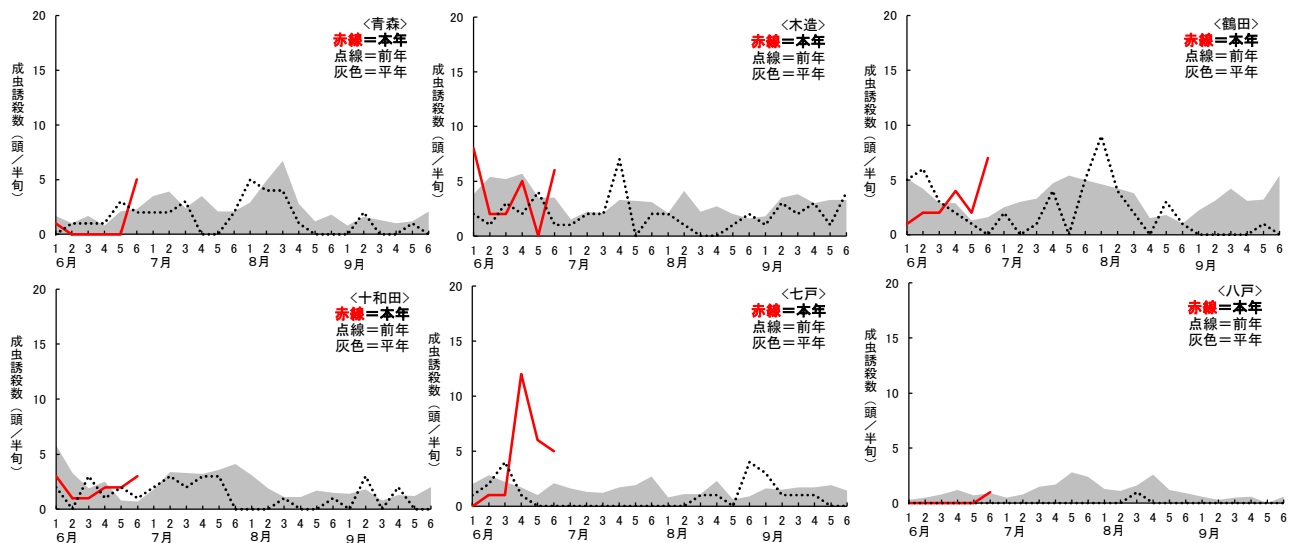


図2 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

2 アカスジカスミカメ

(1) 予察灯

誘殺開始は青森が平年より遅く、木造、八戸が平年並であった。誘殺数は青森、八戸が平年より少なく、木造が第4半旬が多かったほかは概ね平年並に推移している。

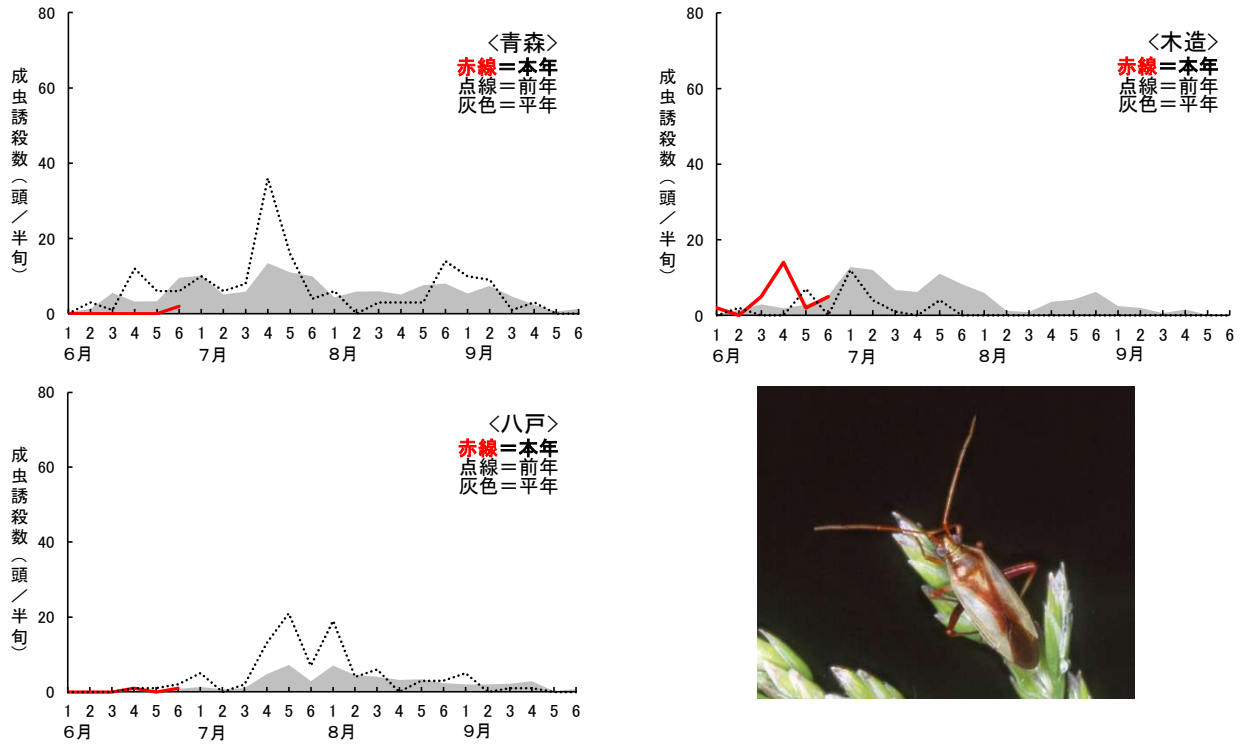


図3 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺数は十和田が平年よりやや多く、その他の地点が平年並～やや少なく推移している。

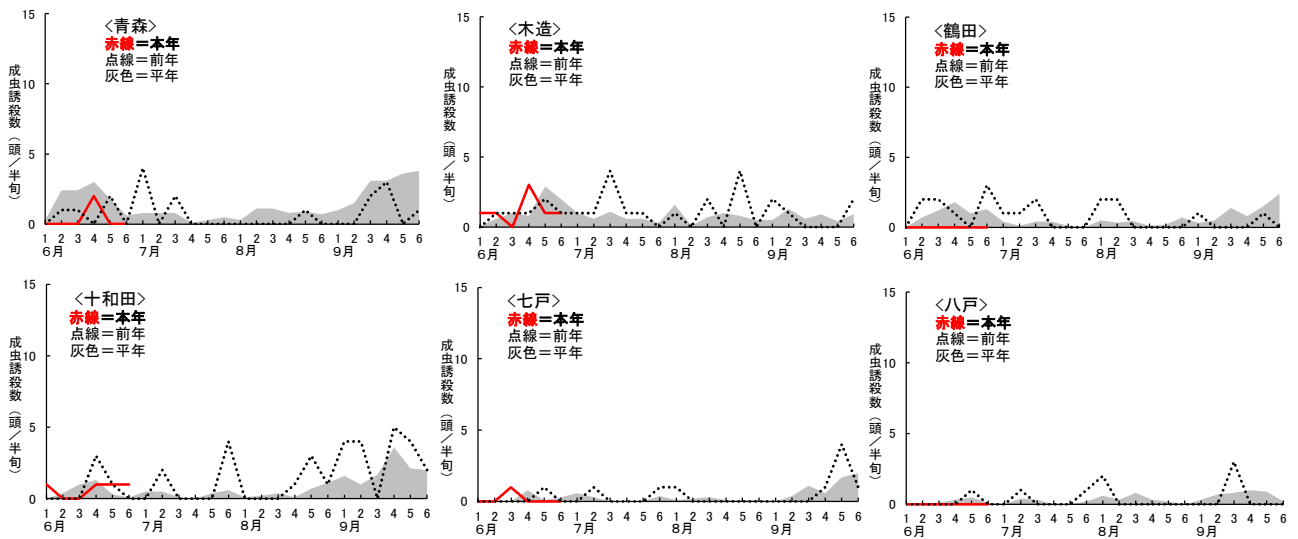


図4 性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

3 フタオビコヤガ

(1) 予察灯

誘殺開始は青森が平年より早く、木造が平年並、八戸がまだ誘殺されていない。誘殺数はいずれも平年より少なく推移している。

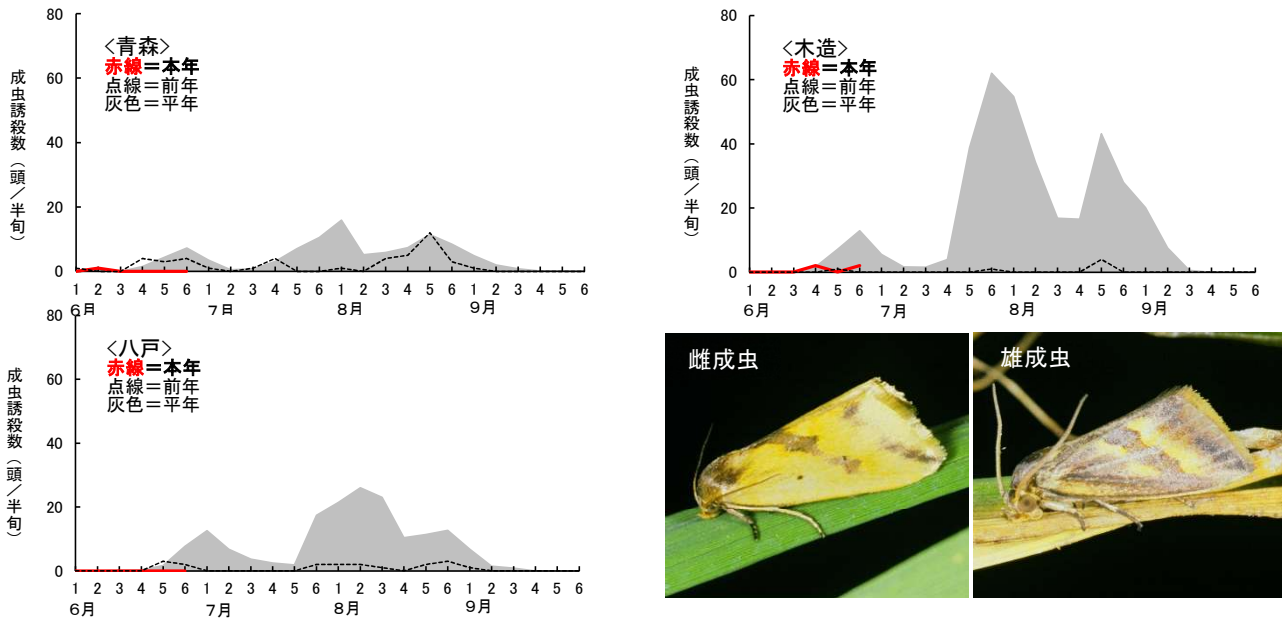


図5 予察灯によるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

(2) 性フェロモントラップ【畦畔】

誘殺数は十和田が平年より多く、その他の地点が平年より少なく推移している。

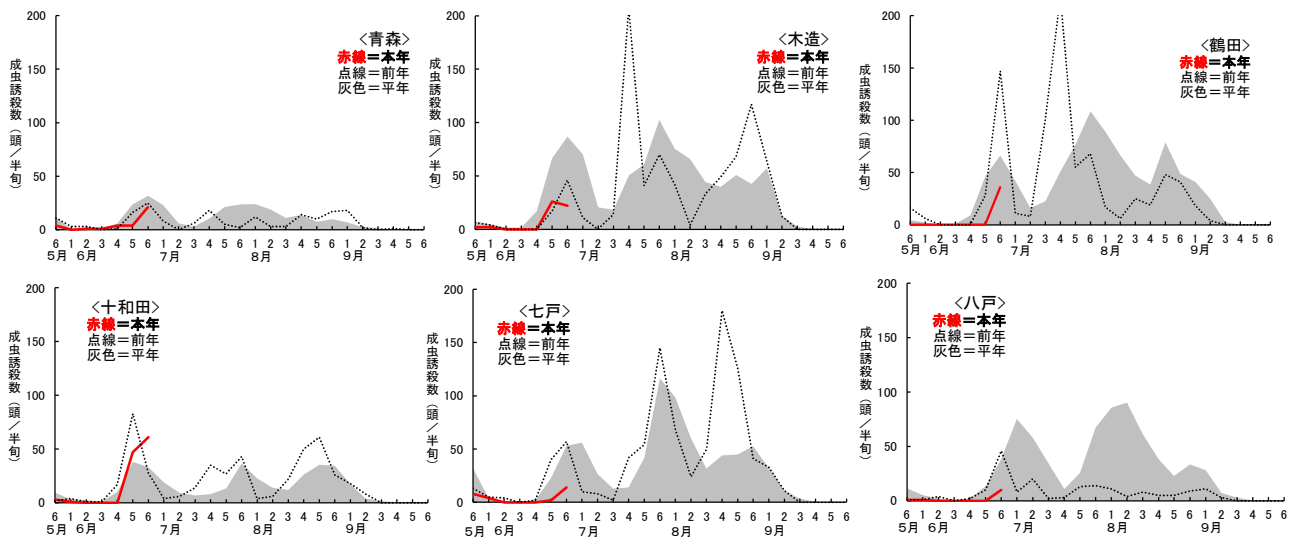


図6 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

【この情報に関する問合せ先】 担当：主幹 菊池 晴志
〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900